



◆アレルギー支援ネットワーク 通信◆



NO. 104 2015.8.1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

梅雨が明け、セミの鳴き声も賑やかになりました。夏本番です。花火や夏祭り、プールなど夏ならではの楽しみが沢山あります。一方で、夏は体力の消耗が厳しい季節です。水分補給に気をつけ、遊びのあとは、しっかり休養と睡眠に心がけてください。それでは、今月のメルマガをお楽しみ下さい♪

==== も く じ =====

- 1、アレルギー大学 ベーシックプログラム in 愛知、岐阜、三重会場開催のご案内
- 2、各地からのお便り 第3回 「千葉アレルギー大学ベーシックプログラム」
NPO 法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵
- 3、第10期アレルギー大学 中級お申込み受付中！！
- 4、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ
- 5、アレルギーっ子の防災
★第22回 「防災講座-3：地震を知る（地震の種類：プレート境界型地震）」 防災士 中根輝彦
- 6、アレルギーが心配な保護者の方へ
★8月「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 7、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ
★東海市講演会「アレルギーのある人…災害時にどう対応する？～東日本大震災における支援活動からの教訓～」
★★津島市保健所「食物アレルギー地域相談会」
- 8、Gooddo（グッドゥ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

=====

1、アレルギー大学 ベーシックプログラム in 愛知、岐阜、三重会場開催のご案内

通常のアレルギー大学の基礎・初級の内容を中心として、アレルギーの正しい知識と基本的な対応を1日の集中講座で習得できます。どなたでも受講可能です。アレルギー大学の長期間受講を続けるのは難しい方、会場まで遠い方におすすめです。基礎的な内容を1日に凝縮した講座内容となっています。受講後の修了認定試験を受けることで修了認定証書が授与されます。また、受講の特典として、アレルギー大学の基礎講座修了とみなし、修了認定証書を取得した次の年より3年間はアレルギー大学の初級講座からの受講が認められます。

・愛知会場
名古屋短期大学 524 教室は定員に達しましたが、

遠隔授業システムを利用して、名古屋短期大学の721教室でも受講することが可能です。講師が直接講義する対面授業ではなく、遠隔授業となります。愛知会場(サテライト会場)の受付締切は8月6日(木)となっておりますので、受講を希望される方は申込をお急ぎください。

開講日時：9月6日(日)8時50分～16時40分(受付8時15分～)
サテライト会場：名古屋短期大学721教室
申込締切：8月6日(木)

・岐阜会場

開講日時：9月12日（土）9時30分～17時00分（受付9時00分～）

会場：岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス 311 講義室

・三重会場

開講日時：9月20日（日）9時30分～17時00分（受付9時15分～）

会場：三重県総合文化センター生涯学習棟 中研修室

各会場、受講料は一般4000円、学生2000円となっております。

お申し込みはこちらから

<http://www.alle-net.com/alldai/alldai16-01/>

皆様のお申し込みをお待ちしております。

2、各地からのお便り 第3回 「千葉アレルギー大学ベーシックプログラム」

NPO 法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵

NPO 法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵と申します。

暑い毎日が続きますがいかがお過ごしでしょうか。

千葉では7/4（土）梅雨空の中、千葉大医学部第一講義室にてアレルギー大学ベーシックプログラムを行いました。
60名以上の学生さんや一般の方にご参加いただきました。

千葉では「アレルギーの基礎医学」と「アレルギーの食品栄養学」を午前中に午後からは「アナフィラキシーとその対応」を下志津病院のエducーター（看護師）によるエピペンの実習を含んだ講義の後、「保育園・学校におけるアレルギー対策」の講義を受けていただきました。

アナフィラキシーとその対応では、アナフィラキシーの原因や症状、使用するタイミングや症状が出た時の対応を学び、エピペントレーナーで練習をしてから実物を何人かの方に使っていただきました。

その後、エドゥケーターの皆さんと鈴木修一先生で調布市の事故をモデルにしたロールプレイを行いました。あえていくつかの間違えを入れて間違いを受講生に答えていただきました。一般の受講生のほうがお仕事柄からでしょうか、答えて頂いた方が多かったです。

受講生の感想にも「エピペンをタオルに打つことが出来、なかなか出来ない体験だった」、「ロールプレイで具体的に学ぶことが出来た。」との感想をいただきました。

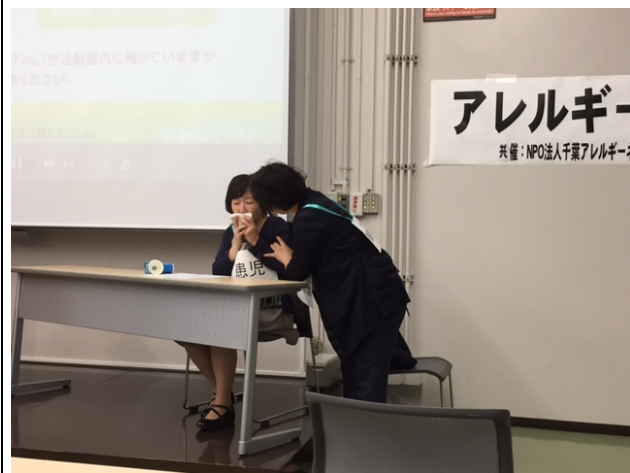
本日、8/1は離乳食の実習が実施されており、まだ本講座のほうは11月まで続きます。受講生から私も学ぶことが多いので、楽しく元気に夏を乗り越えていきたいと思っております。



アレルギーの食品栄養学の講義の様子



アナフィラキシーとその対応でエピペントレーナーの実演中



ロールプレイで患児のゆみちゃんが症状が
始め養護教諭が駆け付けたところ

3、第10期アレルギー大学 中級お申込み受付中！！

第10期アレルギー大学の初級講座が終了し、中級講座がはじまりました。
締切となっている講座・実習もございますが、定員に若干空きのある講座・実習もございます。
必須講座以外の講座もお申込可能です。

受講希望日の10日前までがお申込み期限となりますので、お早目にお申込みください。
また、定員に達した講座は随時アレルギー大学ホームページにてお知らせしております。

ご確認の上、お申込みください。

詳しくは、アレルギー支援ネットワークHPの「アレルギー大学」をご覧ください。
<http://www.alle-net.com/alledai/alledai01-01/>

4、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ

学校や園でアナフィラキシーのリスクを持った子どもたちへの対応が、教育・保育の現場で大きな課題になっています。

認定NPO法人アレルギー支援ネットワークでは、教育・保育関係の先生および保護者を対象として、エピペンの使用を含むアナフィラキシー対応に関する講習会を2013年度より企画して行なっています。
2015年度の講習会開催日のご案内を致します。

日程は、9月18日（金）に開催致します。

会場・開催時間・内容等はチラシ内容をご確認の上お申し込みください。

5、アレルギーっ子の防災

★第22回 「防災講座－3：地震を知る（地震の種類：プレート境界型地震）」 防災士 中根輝彦

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。

今回から、「地震を知る」と題して数回にわたりお話しします。まずは、「地震の発生原因と特徴」です。地震対策をするうえで用語を知っておくことも必要です。いろいろな資料を読んでも理解ができないと、どうすればよいか判断ができません。

地震が発生する原因別に「海溝型/プレート境界型地震」「断層型地震」「火山性地震」などに区別されています。今回は、「海溝型/プレート境界型地震」のお話です。

地球規模の地殻変動により、海底の岩盤（プレート）は少しずつ移動しています。プレートの境界では、移動してくるプレートが隣のプレートの下へ深く潜り込んでいます。このプレート境界では、地中深く潜り込んでいくプレートが隣のプレートの端を巻き込んで地中奥深くへ移動していくため、だんだん歪みがたまっていきます。限界に達するとプレート境界でずれが生じ、ひずみを開放します。これが地震の原因となります。プレートは継続的に沈み込みと反発（歪解放）を繰り返すため、地震は周期的に発生するとされています。

日本で顕著な例は、「宮城県沖地震」と「東海・東南海・南海地震」。「宮城県沖地震」は、「太平洋プレート」が「北米プレート」の下に潜り込む「日本海溝」（東北沖）で発生し、古くは869年の貞観地震から繰り返し発生しており、最近では2011年の東北太平洋沖地震（東日本大震災）もその一つと言われています。一方、「東海・東南海・南海地震」は、「フィリピン海プレート」が「ユーラシアプレート」の下に潜り込む「駿河トラフ」「南海トラフ」（静岡～四国沖）で発生します。プレートの反発が連動して発生した例も部分的に発生した例もあることから、震源域ごとに東側から順に「東海地震」「東南海地震」「南海地震」と呼ばれています。東日本大震災では広大な範囲が震源域となったことから、南海トラフも全体が連動して動く可能性も考えられるようになりました。

繰り返し発生する周期は、宮城県沖地震で数十年、南海トラフでは100～150年と言われています。人の一生と比較すると、そこに住み続ければ一度は被災しそうな周期と言えます。特に南海トラフはこしばらく発生していないので「い

つきてもおかしくない」と言われています。地震対策は必須です。

プレート境界型の特徴は、発生メカニズムからわかるように太平洋沿岸地域が被災する可能性が高いことです。北海道から九州沖縄まで、プレート境界の西側にあたる地域は全部です。また、津波の発生も考えられます。津波については、別稿にてお話します。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。

Twitter : @TeruhikoNakane

facebook : teruhiko.nakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先 : info@alle-net.com

6、アレルギーが心配な保護者の方へ

★8月「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒に話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

会に参加ご希望の方は、アレルギー支援ネットワーク事務局までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

【各地の患者会】

<http://www.alle-net.com/network/network04/network04-03/>

【アレルギー支援ネットワーク事務局】

電話 : 052-485-5208

URL : <http://www.alle-net.com/>

7、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

★東海市講演会 「アレルギーのある人…災害時にどう対応する？～東日本大震災における支援活動からの教訓～」

「アレルギーのある人…災害時にどう対応する？～東日本大震災における支援活動からの教訓～」

日時 : 8月22日(土)13:30～15:00

場所：東海市しあわせ村内保健福祉センター 2階講義室

講師：認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク 常務理事 中西 里映子

対象：アレルギー疾患をもつ子どもの親および本人
ネットワークづくりに興味のある方
アレルギーについて正しく理解したい方
離乳食中でアレルギーに心配のある方

連絡先：認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク
電話：052-485-5208

7、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ
★★津島市保健所 「食物アレルギー地域相談会」

「食物アレルギー地域相談会」

日時：8月28日(金)14:00～16:00

場所：津島市総合保健福祉センター 視聴覚室

対象：就園前・就学前で食物アレルギーのある市内在住のお子さんと保護者
(津島市在住以外の方は、下記お問い合わせ先までご相談ください)
※託児利用可能

内容：①講演会 14:00～
講師 津島市民病院 小児科部長 高田弘幸 医師

②個別相談会（事前予約制、お申し込み順）
交流会

お申込先、お問い合わせ先：津島保健所 健康支援課 地域保健グループ
電話：0567-26-4137

8、Gooddo（グッドゥ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドゥ）に参加しております。

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひ『応援する！』をクリックして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリックによって 20～1000 ポイントがアレルギー支援ネットワークの支援のために加算され、ポイントに応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

他にも gooddo 内ではいいね！やお買い物でもご支援頂く事ができます。
ぜひ「応援する！」「いいね！」でご支援、ご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

▼gooddo（グッドウ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@alle-net.com

=====

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは
asn-mailmagazine@alle-net.com（メルマガ編集部）までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部
asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでもOKです。ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町2-45-6

▽TEL：052-485-5208 ▽E-mail：info@alle-net.com

☆◆-----